

健康の祈り

隠るる意識の内にありし共鏡に存ず我我に睦び和みて白さく。

かくるる いしきのうちに ありし ともかがみに ぞんず われわれに むつび なご
みて もうさく。

日に異に高き次元の御霊の恩頼を嬉み辱み奉る中にも

ひにけに たかき つぐもとの みたまの みたまのふゆを うれしみ かたじけなみ
まつるなかにも

現身の人に有る我身は淡淡しもの成りて

うつしみの ひとにある わがみは あわあわしもの なりて

心安し御霊達に乞祈り奉るは

こころやすし みたまたちに こいのみまつるは

(名前、もしくは我)の身の上は万事整ひ真幸有らしめ給ひ

(名前)の みのうえは ばんじ ととのい まさきく あらしめ たまい

下を往かば下を守り、上を往かば上を守り

したをいかば したをまもり、うえをいかば うえをまもり

助く人に引合はせ給ひ又祝ぐ言葉を聞き足らはせ

たすくひとに ひきあわせたまい また ほぐ ことのはを ききたらはせ

護り恵み幸へ給ひて今も往く先も弥遠に弥永に身体健やかに有経らせ又

まもりめぐみ さきわえ たまいて いまも いくさきも いやとおに いやながに か
らだ すこやかに ありふらせ また

司る使命に勤しみ励ましめ給へと

つかさどる しめいに いそしみ はげましめ たまえと

笑顔また喜びて白す。

えみがお また よろこびて もうす。

読み方のみ

かくるる いしきのうちに ありし ともかがみに ぞんず われわれに むつび
なごみて もうさく。

ひにけに たかき つぐもとの みたまの みたまのふゆを うれしみ かたじけな
み まつるなかにも

うつしみの ひとにある わがみは あわあわしもの なりて

こころやすし みたまたちに こいのみまつるは

(名前)の みのうえは ばんじ ととのい まさきく あらしめ たまい

したをいかば したをまもり、うえをいかば うえをまもり

たすくひとに ひきあわせたまい また ほぐ ことのはを ききたらはせ

まもりめぐみ さきわえ たまいて いまも いくさきも いやとおに いやながに

からだ すこやかに ありふらせ また

つかさどる しめいに いそしみ はげましめ たまえと

えみがお また よろこびて もうす。

現代語訳

隠れている意識（潜在意識）の内にいる共鏡の存在である

私自身に親しみとなごみをもって申し上げることは

毎日の高次元の魂のお陰をうれしくまたありがたいとおもう中にも

現世の人間である私の身は不安定なので

親しみのある魂たち（潜在意識や高次元存在）に祈り

申し上げることは

私の境遇にはすべてが整い無事であらせなさり

下を行ったならば下を守り、上を行ったならば上を守り

助けてくれる人に合わせてくださりまた祝福の言葉を十分に聞かせ

護り恵み幸せにならせなさり、今後もますます末永く体を健やかに

過ごさせまた

受け持つ使命に勤しみ励まさせくださいと

笑顔と喜びをもって申し上げます。